

# なぎさ

京急のまちマガジン

TOWN MAGAZINE NAGISA OF KEIKYU

April 2016 No.595

特集 日ノ出町駅  
春、はしご酒を野毛で

What a  
wonderful world♪



# スクールデイズ

赤い京急で通ったスクールデイズ  
一人淋しい時には電車に乗って  
海を目指した  
海の色は蒼くフェリーが行きかっていた

働き始めたばかりは

通勤電車でブルーな気分

夜の車内は賑やかで

流れる街の灯りをぼんやり見つめていたっけ

そんなぼくもいつしか子どもたちを連れて

京急電車でお出かけしたよ

運転席からの景色を見せたよ

遮断機もトンネルも飛ぶように流れていった

一緒に見たね 駅での連結作業

いつまでもいつまでも見ていたね

ブルースカイトレインが走り始めたあの頃

君たちは車掌さんに手を振るのが大好きだった

電車を見送りながら一生懸命手を振っていたね

ハッピートレイン見れたらラッキー！

ラッキーイエロー

京急はいつもぼくらと一緒に走っている

作／羽田シルバ



## あなたにとっての京急を詩にしてみませんか？

「忘れられないあの日の車内アナウンス」「お父さん、3年前に見た三浦海岸の夕陽を覚えていますか？あれから……」  
京急沿線の思い出、お気に入りの電車や駅、車窓の風景など、『なぎさ』に掲載する詩を募集しています。

■応募方法／はがきか封書、またはEメールに下記必要事項をご記入の上、ご応募ください。

詩とタイトル（詩は300字程度）、郵便番号、住所、氏名（匿名希望の場合はペンネームも）、年齢、性別、連絡先（電話番号またはメールアドレス）、本誌のご感想

※掲載された方には京急オリジナル QUO カード（1,000円分）を進呈します。※作品の掲載発表は冊子の発行をもって代えさせていただきます。応募作品は返却いたしません。誤字など応募作品に一部加筆・修正させていただく場合があります。※応募作品の使用権は京浜急行電鉄（株）に帰属します。発表の作品に著作権侵害等が発生した場合、一切の責任は負いかねます。

■締め切り／4月18日（月）消印有効

■応募先／〒108-0074 港区高輪3-25-23 京急第2ビル3F（株）京急アドエンタープライズ『なぎさ』595号 詩募集係  
E-mail : nagisa.hiroba@keikyuu-ad.co.jp

阿武茶



終電を逃す覚悟で野毛に向かう。  
 店主や客のクチコミで巡りに巡り、気がつけば、はしご酒。  
 春うらら、今宵はトキを忘れて、デイープな世界へと参りましょう。



特集日ノ出町駅  
 春、はしご酒を野毛で





酒飲みの聖地、野毛。数百店もの酒場がひしめくこの地では、黄昏を少し過ぎた頃にぼつり、ぼつりと、街灯がともりはじめる。どこからともなく集まる人々は、「ノスタルジックな街並みにほつとする」猫背気味のサラリーマンだったり、プログにしか出てこないような噂の店を求めてやって来た「酒ツウ」たちだったり。いつの間にか、碁盤の目のように延びる小路には人が溢れ、開店前に行列ができる店もちらりほらり。

この街で楽しく飲む秘訣は、それぞれの店のルールを守ること。「泥酔客は他のお客さんの迷惑だから」と、3杯以上は飲めない「3杯ルール」を掲げる店もあれば、「一口でおいしく食べられるよう打つてんだから、一番イイ状態で食べて欲しい」と、串からほぐして食べることを禁じる焼き鳥屋もある。でも、だからと言って、敷居が高いワケではけっしてない。店

オンリーワンが集う、

横浜のデイトップスポットにして一等地



が決めたルールは、「飲んべえ」がおいしく、楽しく、飲み食いするためにある。理由はいたってシンプルだ。

「大衆の、大衆による、大衆のための酒場」文化が根づく野毛。幕末までは小さな漁村だった。戦後、進駐軍が横浜の大部分を接収したため、港からも市街地からも近いこの地に、住民たちはヤミ市を作り上げた。銭稼ぎの場として繁盛し、当時は「ここに来れば何でも手に入る」と言われるほど大きなマーケットだったようだ。1952年、市街地が返還されると、多くの店が繁華街へと移っていった。だが、港湾の日雇い労働者が帰りに一杯ひっかけられるような飲み屋は残った。暖簾をくぐれば、「今日もおつかれさま」と声が掛かる。日本が貧しかった時代、一日でも早い復興を目指し一丸となつて働いていた労働者たちの抛り所が、今の野毛の原型だ。



## 雑多でひとのニオイがする 20世紀の飲み屋街

安い、うまい、楽しいの三拍子。  
ノスタルジックな街並みが一日の疲れを癒す。

野毛のシンボリックな存在『都橋商店街』の2階。「かんぱうい!」客が1杯注文するたびに、店内にいる全員で音頭を取るの『ホッピー仙人』だ。『都橋商店街』は、1964年の東京オリンピック開催に伴い、街をきれいにするために、大岡川に沿って緩やかにカーブする長屋風の建物で、バーやスナックが60軒ほど連なる。「昔は会員制のお店ばかりで、恐くて入れなかつたんですよ」と語る、仙人こと店主の熊切さん。ちなみにこちらは、一見さん大歓迎。肩がふれ合うほどの狭い店内で、今宵はみな仲間とばかりにジョッキを鳴らす。

実は野毛では、熊切さんのように、昔は足繁く通っていた客が今は店主

深入りせず、いま、このときを楽しむ



『Bar In The Still』

店のひとが次に行くべき店を  
教えてくれる



『センターグリル』



『ウサギとカメ』



『野毛たべもの横丁』



『横浜じら』

店は何でもある、  
何屋があっても不思議ではない、  
それが野毛

という例が少なくないという。彼らは、一流の酒飲みがもつとも大切に  
する「間合い」を会得できた上級者  
たち。一朝一夕では身に付かない、  
酒場ならではの「自分と他者との心  
地よい距離と空間」。古い店も新し  
い店も、常連客も一見さんも、「野  
毛のひと」は、酒と共にこの「間合  
い」を楽しんでいるのだ。  
「じゃあな!」。看板のない『阿武  
茶』の店頭まで案内し立ち去って  
いったのは、ひとつ前の店で出会っ  
た男性。彼もまた、絶妙な「間合い」。  
「うちは料理のお勧めをしないの  
よ」と話す、『阿武茶』の女将。開  
店は深夜3時。ここは、はしご酒の  
メに訪れる客が多く、さつきまでの  
店主や、他店にいた客が一堂に会し、  
お袋の味を堪能する。「やらせた寛  
えはない」のに、常連客は食器を片  
付けてテーブルを拭く。「デーブ  
野毛」でもひととき貰禄を放つ店な  
のだった。

今年86歳になる女将の  
力強く大根をおろす音に元気をもらった



『阿武茶』

この街の飲んべえは、  
すけべえではなく  
女性に優しい



『ホッピー仙人』

# おさらいINFO

何百と飲食店が連なる野毛エリア。  
一見さんも女性も楽しめるお店を  
ピックアップ。



## A BistroGraineMarche(グレヌマルシェ)

普段使いのフランス料理。シェフが目前で調理する、牛フィレとフォアグラのロツシーニ(1200円)やテリーヌ(700円)に舌鼓。

☎045-243-2230

住所/横浜市中区野毛町 2-74-1 (野毛たべもの横丁内) 日ノ出町駅から徒歩約6分  
OPEN / 17:00 ~ 24:00 (火~金)、  
16:00 ~ 24:00 (土日祝) 定休日/月曜日

## B センターグリル

ホテル仕込みのケチャップナポリタン発祥の洋食屋。30種類もの料理は安くてボリュームたっぷり。オムライスも人気。

☎045-241-7327

住所/横浜市中区花咲町 1-9  
日ノ出町駅から徒歩約6分  
OPEN / 11:00 ~ LO21:15  
定休日/月曜日(祝日営業)

## C ウサギとカメ

レトロポップな店内の創作イタリアンバー。カラフルなカクテルグラスのお通しを肴に大岡川の景色を堪能するなら、桜の季節がおすすめ。

☎045-252-4335

住所/横浜市中区野毛町 1-1 永福ビル 3 F  
日ノ出町駅から徒歩約6分  
OPEN / 18:00 ~ 深夜 2:00 (月~土)、18:00 ~ 24:00 (日祝) 定休日/第1日曜日他

## D ホッピー仙人

広さ6畳ほどの店内で仙人が注ぐホッピーを駆けつけ一杯。白と黒、樽生と瓶など、種類と味の違いを楽しもう。

☎045-242-1731

住所/横浜市中区宮川町 1-1-214 都橋商店街 2F 日ノ出町駅から徒歩約5分  
OPEN / 19:00 ~ 22:00  
定休日/日・祝日

## E シベール

70歳の店主が切り盛りする深夜の洋食店。夜中ががっつり食べたい人に。オニオングラタンスープ(700円)は絶品。

☎045-253-2443

住所/横浜市中区宮川町 1-2-10  
日ノ出町駅から徒歩約4分  
OPEN / 深夜 1:00 ~ 8:00  
定休日/水・日曜日

## F 横浜くじら

4代目女将がさばく、野毛唯一のクジラ専門店。豪快に盛ったユッケ(1000円)や希少部位も入った盛り合わせは銘酒と共に。

☎045-253-3760

住所/横浜市中区宮川町 2-29  
日ノ出町駅から徒歩約4分  
OPEN / 17:00 ~ 23:00  
定休日/土・日・祝日

## G 阿武茶

家庭風カレーライスや刺身定食、イクラおにぎりなど。「いつもの!」が飛び交う常連客で賑わう。女将と息子の隆さんは街の顔。

☎045-242-9727

住所/横浜市中区宮川町 2-15  
日ノ出町駅から徒歩約4分  
OPEN / 深夜 3:00 ~ 8:00 頃  
定休日/日・祝日の月曜日

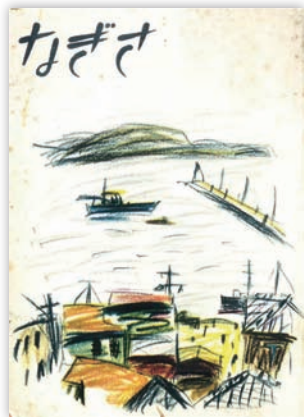


# PLAY BACK NAGISA

なぎさ60周年企画

## プレイバックなぎさ

1950年代  1960年代編



なぎさ創刊号  
1956年11月1日発行



創刊号 目次



「短歌」佐佐木信綱



グラビアページ



「欧州の美と日本」土屋清

一転、60年代の表紙は写真となり、65年頃には、ファッション性のあるモダンなつくりになり、京急線は都心に乗り入れを開始、『なぎさ』には沿線情報や読者の掲示板が登場して、情報誌の色彩を帯びてきた。

時代は高度経済成長期。沿線に次々と分譲地が出現し、三浦半島が行楽地として脚光を浴びた頃のこと。



高度経済成長期に遂げた  
文芸誌からモダン誌への変貌

1 956年『なぎさ』創刊。京急電鉄の路線のほとんどが海岸線を走っていることから、その名がついた。表紙は画家・小糸源太郎によるもの。ページをめくると、内閣情報局総裁だった下村海南、実業家の渋沢秀雄ら、錚々たる顔ぶれの紀行文が続く。50年代の『なぎさ』は、旅への憧れを綴った文芸誌の風情だった。

その頃、日本は：

\* \* \*

1953年  
NHKが日本で初のテレビジョン放送を東京で開始。

1956年  
石原裕次郎初出演映画『太陽の季節』公開。登場人物らのような若者「太陽族」が流行語に。

1958年  
東京タワー完成。即席麵「チキンラーメン」が発売。

1964年  
東京オリンピック開催。日本は16個の金メダルを獲得。

1969年  
アポロ11号が人類初の月面有人着陸に成功。



京急電鉄の謎③

ナンバー「1000」を探せ!

2016年3月4日、京急の路線に新しい顔がお目見えした。車両ナンバーは1800番台。京急の顔「新1000形」の9年ぶりとなる新車両だ。京急電車の特徴である赤地に白ラインの車体は、京急伝統色の復刻版。違いは、貫通扉を中央に配す引き締まった顔立ち。扉の開閉ができるように、運転席周りの扉はカラクリ仕様になっている。

現在、この新顔を含め3タイプの車両が走る「新1000形」は、老朽化した旧1000形・700形・800形・2000形の置き換えとして2002年に誕生。全車両の約4割を占める。普通から快特、さらに都営・京成・北総・成田スカイアクセス各線への乗り入れまで、何でもこな

す最新車両だ。当初は、全身赤色で窓周りがクリーム色のアルミ車体だったが、2007年にステンレス車が登場。メタリックな輝きを放ち、赤が基調の京急電車の中で一際目立つ。顔つきはわずかにふっくらとし、4両編成は全車電動車で加速力抜群。鉄道ファンの間では、「銀千」「S1000」「銀様」と呼ばれているとか。ちなみに、京急電鉄のマスコットキャラクターでおなじみの「けいきゅん」はこのタイプ。

そして、1編成しかない特別な「新1000形」もある。その名も「京急イエローハッピートレイン」。2014年4月に運行を開始した。実は、京急のホームページで14時以降に翌日の運行予定が公開されているのだが、1編成

限りのこの電車との「幸運（ハッピー）な出会い」を楽しみにしているファンも多い。

電車がホームに入るとき、顔の右側に「1000」と左側に「800」番台の文字が見えたら「赤い電車」のニュータイプ。ぜひ違いをチェックしよう。

History of New1000type

新1000形の歩み

- ・2002(平成14)年 新1000形(アルミ車)誕生
- ・2007(平成19)年 ステンレス車運行開始
- ・2014(平成26)年 京急イエローハッピートレインが運行開始
- ・2016(平成28)年 1800番台運行開始



上/2002年、「新1000形」デビュー時のポスター。試乗会も開催された。左/試運転中の1800番台。久里浜線仲田陸橋にて。

▶ 5月8日(日)まで、1800番台のデビュー記念として「乗って! 答えて!」キャンペーン実施中  
詳しくは、京急電鉄オフィシャルサイト「KEIKYU WEB」<http://www.keikyu.co.jp/>で

vol.03

いま、見えてくる  
京急沿線の未来

## 北品川は昔も今も宿場町

「KAIDO books &amp; coffee」代表 佐藤亮太さん

## 人力車とカフェによる共創コミュニティ

コーヒースタンドに  
使用している  
「品川白煉瓦」  
の白レンガ



古書店「街道文庫」  
のオーナーがセレクトした  
旅と郷土の本



PR



BASE



COMMUNITY

佐藤さんがこの施設を立ち上げた背景には、生まれ育った北品川の衰退がある。商店街から次々と店がなくなり、跡地はマンションになっていく。このままでは街の歴史や祭りを伝える人がいなくなってしまう。危惧し

かつて品川は、東海道の最初の宿場町だった。その歴史を伝えたいと、手づくりの人力車で街を案内する「品川人力車」で注目される佐藤亮太さんが、2015年8月、北品川商店街に「KAIDO books & coffee」をオープンした。

ここは、旅がテーマのブックカフェ。1階には旅関係のカルチャー雑誌や地域紹介のパネルが展示され、2階には、都道府県別に仕切られた本棚に約1万冊の紀行本や歴史本が並ぶ。佐藤さんは「品川は、昔も今も旅の玄関口。この店がみんなの旅の拠点になれば」と語る。「企業や自治体からもご協力いただいているんです。例えば本棚の木材は、品川区と『ふるさと交流協定』を結んでいる山梨県早川町からの提供なんです」。

さとうりょうた  
佐藤 亮太さん

(株)しながわ街づくり計画代表取締役。「KAIDO books & coffee」の他「品川人力車」「Free Space Gallery スキマ」を企画運営する。

<http://kaido.tokyo/>

た佐藤さんは、「商店街に人が集まる場所を作りたい」と北品川商店街協同組合に直談判。その熱意と、なんでもウエルカムな北品川の「宿場気質」も味方し、組合の協力を得て店のオープンに至った。街道歩きでの休憩にとコーヒーを飲みに来たり、旅行本を探したり、お客さんは、30〜40代を中心に、高齢者や外国人もやってくる。先日、「滋賀県長浜から東海道を歩いてやってきたという学生さんと話すうちに、長浜を紹介するイベントが決まった」という話も。江戸の宿場町のように店に人が集い、新しい企画が生まれていく。「品川が楽しくて、他の街に全然行かなくなっちゃいました。これからも、この街の魅力を多くの人に知ってもらうきっかけづくりをしていきたい」。

ベーカリー

## B ハマダエスパワール

横須賀を中心に小中学校や病院などにパンを卸す、1894（明治27）年創業の老舗パン店。「ソフトフランス」はここで生まれた。

☎046-821-5530  
住所／横須賀市平成町 2-7  
OPEN / 10:00 ~ 17:00  
定休日／無休



カフェダイニング

## C SNUG STAY DOOR CAFE

ふわふわのパンズに100%牛肉を使ったジューシーなパティのハンバーガーが、ネイビーたちに大人気。ハワイ好き店主によるインテリアも気分を盛り上げてくれる。

☎046-826-1778  
住所／横須賀市三春町 1-12  
OPEN / 11:00 ~ 15:00、18:00 ~ 23:00  
定休日／火・第2水曜日



至 堀ノ内駅



スペインバル

## E 黒猫

スペイン帰りの猫好きマスターが作る、本場料理のお店。ヨーロッパ風の内装はマスター夫婦の手作り。デザートに隣店「bellette」のケーキを持ち込むこともできる。

☎046-874-8871  
住所／横須賀市上町 3-11  
OPEN / 12:00 ~ 14:30、16:00 ~ 21:00  
定休日／日・第1と第3水曜日



ひと駅ごとに行きたいまち

# 京急線 普通電車の旅

vol.49

けんりつだいがく  
県立大学駅 編

## 学生とNew Shopで盛り上がる

ヤシの木が並ぶ海岸通りから、心地よい海風が吹いてくる。埋立て地には、県立保健福祉大学を皮切りに、大型ショッピングセンター、高層マンションが登場。おしゃれなお店と共に若者も集う期待の街。

## この街のおもしろ ルール 5

- 1 街を歩けばパンの香りがあちこちに
- 2 うみかぜ公園はスケボーの聖地!?
- 3 誰でも利用可! 味・バランス良しの学食
- 4 昭和の雰囲気が残る山側の住宅地
- 5 南国の風が漂う海辺ニュータウン

海上自衛隊横須賀地方総監部

## D 田戸台分庁舎

桜の名所でもある、小高い丘の上に立つ旧海軍横須賀鎮守府長官邸。アマチュア団体の発表会、練習に限り、無償で室内のピアノが利用できる(要予約)。

☎046-822-3551  
(海上自衛隊横須賀地方総監部総務課広報係)  
住所／横須賀市田戸台 90  
※ 4月1日～5日(9:00～16:00、最終入場は15:30)は一般見学可能





**A うみかぜ公園**

BBQ や釣り、壁打ちテニスコーナーがあるスポーツ広場。園内には日本初の公共スケートパークもあり、休日になると若者や家族連れが溢れる。目前に広がる東京湾を眺めながらレジャーを楽しんで。

☎046-826-2899 (公園管理事務所)  
住所/横須賀市平成町 3-23



猿島

東京湾



**G 神奈川県立 保健福祉大学**

2003年に開学した神奈川県立の大学。学食では学生発案のバランス定食「シーラボ☆ランチ」が月替わりで食べられる。学食と図書館は一般開放している。

☎046-828-2500 (代表)  
住所/横須賀市平成町 1-10-1



雨の日は地元の野球少年が集まるバッティングセンター。投球はプロ野球選手の映像によるもの。

一番人気は、耳が薄く子どもでも食べやすい食パン。1日24斤限定で、すぐ売り切れる。アレルギー対応のパンも。

横須賀唯一のスケボーショップ!

農家から直に買い付けた季節野菜をたっぷり使用したパンが自慢。遠方から来店する人も多数。



soil by HOUTOU BAKERY

**県立大学駅**



至 横須賀中央駅



県立大学駅  
くまがき ゆさく  
熊坂 侑也さん

**駅の"2大イベント"**

2004年に、駅名が「京急安浦」から「県立大学」へ。普段は静かな駅ですが、横須賀花火大会とセンター試験の日は大混雑。ヘルプを動員して業務にあたります。



**D ケーキショップ Lisa's Cake Market**

ロンドン帰りのパティシエによる、食品添加物・保存料フリーのオーガニックなケーキ。紅玉りんご煮を使った1日限定1台のアップルパイは即売!

☎046-821-5233  
住所/横須賀市安浦町 1-8-3  
OPEN / 10:00 ~ 19:00  
定休日/月・火曜日



大岡川の桜と横濱 de 洋食キャンペーン

桜が見頃の大岡川へ。リーフレット持参で、日ノ出町・黄金町の指定洋食店で、日ノ出町・黄金町の指定洋食店で。店舗利用後、オリジナルフリクションのプレゼントも(先着 2,000名)。

- 実施日/3月19日(土)~4月10日(日)  
4月2日(土)・3日(日)は南区桜まつり、大岡川桜まつり開催
- お問い合わせ/03-5789-8686  
045-441-0999  
(平日7:30~21:00、土・日・祝9:00~17:00 京急ご案内センター)



2016 年度よこすか京急沿線ウォーク開催!

事前申込不要、参加費無料で気軽に楽しめる人気のウォーキングイベント「よこすか京急沿線ウォーク」。今年度の第1回目は、開国の町・浦賀がゴールの「咸臨丸フェスティバルウォーク」を実施。※タイトル、コースは全て予定です

- 実施日/4月30日(土) ※荒天中止
- コース/京急久里浜駅(スタート受付)/9:00~11:00)~燈明堂~咸臨丸フェスティバル会場(ゴール受付)~浦賀駅
- お問い合わせ/046-822-8124  
(平日9:00~17:00 横須賀集客促進実行委員会)
- 今後のスケジュール
- 第2回/6月11日(土) 田浦・汐入エリア
- 第3回/11月中旬 大津・馬堀海岸エリア
- 第4回/2017年1月21日(土) 大津・汐入エリア
- 第5回/2017年3月18日(土) 田浦・追浜エリア

3/24 オープン、京急EXイン秋葉原

シモンズ社と共同開発の贅沢なベッド、アメニティバイキング、ウェルカムコーヒーのサービスなど。これまで以上の快適さを追求した京急EXインが、秋葉原に誕生。

- 住所/東京都台東区秋葉原 2-1
- アクセス/JR秋葉原駅中央改札口から徒歩5分



第19回称名寺薪能

称名寺の美しい庭園と橋を背景に、薪能を堪能。演目は、櫻間右陣による能「富士山」と野村萬斎による狂言「文山賊」。4月29日(金・祝)~5月8日(日)は境内がライトアップされる。

- 日時/5月7日(土)17:30 開演
- 会場/称名寺境内特設能舞台(雨天時 磯子公会堂)
- 前売券/S 指定席 5,500 円、A 指定席 5,000 円  
当日自由席 5,000 円
- チケット販売/080-5186-4407、080-5190-9559  
(ふみくらの仲間たち)
- お問い合わせ/045-788-7804 (金沢区役所地域振興課)



ビーチスポーツフェスタ in 三浦海岸

テーマは「ビーチで遊ぶプロになる」。パレーヤサッカー、相撲など、ビーチでのスポーツを満喫。子どもも楽しめるアクティビティやフライングディスク同時投げギネス世界記録® チャレンジも実施。



- 日時/4月16日(土)11:00~16:00(雨天決行、荒天中止)
- 会場/三浦海岸ギネス世界記録® 挑戦特設会場(三浦海岸駅から徒歩5分)
- 詳細/http://www.900challenge.com/
- お問い合わせ/046-889-8933、info@900challenge.com  
(三浦海岸900チャレンジ実行委員会)

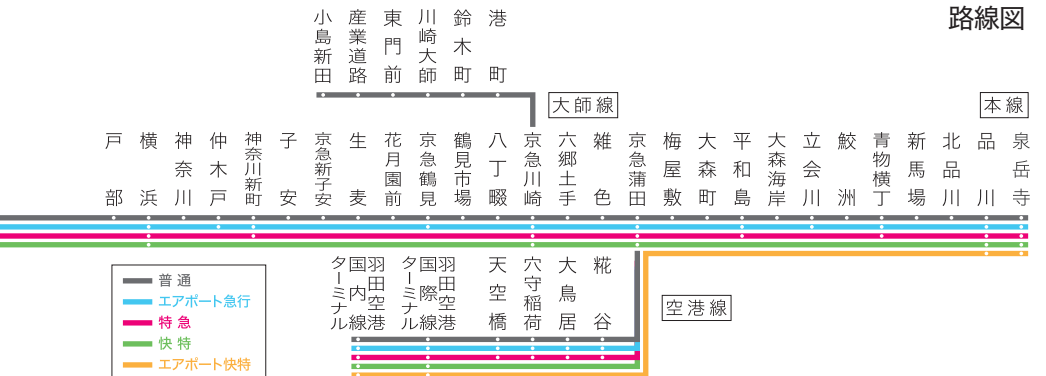
長崎ハタ(凧)あげ大会 in 東京

毎年恒例、長崎ビードロ会主催。ミニ二凧の無料配布(小学生以下先着100名)などを実施。ちゃんぽんなど長崎特産品の販売も。参加無料。



- 日時/4月29日(金・祝)9:30~14:30  
※荒天時は5月15日(日)に順延
- 会場/大田区多摩川緑地区民広場(六郷土手駅から徒歩10分)
- お問い合わせ/03-3591-7600(前日までのお問い合わせ 長崎市東京事務所)  
03-3793-2938(当日荒天時のお問い合わせのみ 福砂屋)
- ※ハタ(凧)、よま(凧系)は実費配布

路線図



## ウイング川崎 & 京急EXインが京急川崎駅にオープン

羽田空港や都心に好アクセス。

“毎日のお気に入りプレイス～駅で楽しむ・駅から始まる・素敵な毎日～”  
をコンセプトに、京急川崎駅がますます便利に。

4月27日  
(水)



Wing  
KAWASAKI

EX  
KEIKYU EX INN

**ウイング川崎** 飲食店・食物販・雑貨店舗を中心に駅チカ便利な 25 ショップ

1階にはベーカリー、スイーツ、お弁当など駅ナカマルシェをイメージ。神奈川県初出店となる人気アップルパイ「RINGO」も出店。3階には注目のオイスターレストラン「the Steam」が関東初上陸、4階には手芸用品の「ユザワヤ」も出店、多彩なお店をラインナップ。

**京急EXイン 京急川崎駅前** Natural & Modern 落ち着いたくつろぎの 175 室

京急川崎駅直結、JR川崎駅からも徒歩5分、羽田空港まで約15分と抜群のアクセス！客室デザインとサービスをワンランクアップした新たな京急EXインがオープン。

## 京急グループのリニューアル

OPEN

### 天然温泉みうら湯 弘明寺店

人気の天然温泉が、1年ぶりに弘明寺に帰ってくる！  
営業時間/10:00～23:00 (最終入館 22:30)



4月1日  
(金)

### 京急百貨店地下1階食品売場

新規8店舗を含む80店舗がリニューアル。テイクアウトからイートインまで充実したラインナップがますます便利に。



4月14日  
(木)

### 品達

新店舗「麺屋翔」が品達に参上！昼は塩、夜は味噌味。2種類の厳選されたメニューを味わおう。



4月18日  
(月)

## PRESENT

① 第19回称名寺新館 5指定席ご招待券 2組 4名さま

② 京急オリジナルノベルティ 5名さま

はがきに①郵便番号・住所・電話番号、②氏名・年齢、③本誌の入手場所、④今号で面白かった記事、⑤本誌デザイン・内容についてのご感想、⑥④または⑤のご希望の賞品をご記入のうえ、ご応募ください。

締め切り **4月18日(月)必着**  
※当選の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先/〒108-0074 港区高輪 3-25-23 京急第2ビル3F (株)京急アドエンタープライズ 『なぎさ』595号 プレゼント係

## 次号は2016年6月1日(水)発行予定です



[www.keikyu.co.jp](http://www.keikyu.co.jp)

「京急沿線マガジン」バックナンバーは、京急電鉄公式サイト「KEIKYU WEB」でお楽しみください。

# 大人の讃歌



第19回  
横浜市

## 「横浜にぎわい座」バックステージ見学

いざ野毛の「にぎわい」巡りへ。

「野毛三山」といわれる野毛山・伊勢山・掃部山の歴史散策に落語鑑賞。

落語鑑賞の後には、寄席の裏側を探検へ。

大衆芸能が息づく町の歴史と文化に触れるツアーです。



©mirea

※写真はイメージです。※詳しい募集条件をご確認の上、お申し込みください。

文学と演芸の町「野毛」

野毛の歴史ウォークと

「横浜にぎわい座」で落語鑑賞

開催日6月3日(金)

- 募集人数 30名さま (最少催行人数 10名さま) ※添乗員同行
- 料金 大人お1人さま 3,500円 (お茶お菓子付き・税込)
- 集合場所 京急線日ノ出町駅改札前
- 集合時間 13:00
- 行程 日ノ出駅～野毛の歴史散策～横浜にぎわい座にて「にぎわい寄席」鑑賞 (15:30頃～16:30)、バックステージ見学～現地にて解散 (17:30 予定)  
※にぎわい寄席は仲入り(休憩)後の入場(15:15頃)となります。



お問い合わせ 京急観光 03-5767-9717 (平日 10:00 ~ 17:00)



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは  
京急ご案内センター (平日7:30～21:00 土日祝日9:00～17:00)  
※営業時間は変更になる場合がございます。

03-5789-8686 / 045-441-0999  
京急ホームページ [www.keikyu.co.jp](http://www.keikyu.co.jp)

KEIKYU  
京急電鉄